

## R7年度 取組方針

「いわて女性の活躍促進連携会議」や部会の活動の充実、企業・団体や市町村への普及啓発を通じた女性活躍に向けた取組への支援、業種を越えた女性のネットワークづくりなど、女性のライフステージ、ライフスタイルに応じた活躍を支援する取組を推進する。

## 女性活躍推進体制

女性活躍推進本部会議

各 部 局

いわて女性活躍推進員

企業・団体、市町村

いわて女性の活躍促進連携会議  
(経済・産業団体等で構成)

部会等

・防災部会 ・子育て支援部会 ・女性の就業促進部会 ・農山漁村で輝く女性部会 ・けんせつ小町部会 ・産学官連携サテライトミーティング

## 政策分野

## 県における女性活躍に向けた取組（主なもの）

## II 家族・子育て

安心して子どもを生み育てられる  
環境をつくります

仕事と生活を両立できる環境をつ  
くります

- ◆ **岩手であい・幸せ応援事業費** 【予算額 55百万円】**拡充**  
成婚数増に向け、i-サポ会員向けの婚活スキルアップセミナーを開催するなど、結婚を希望する県民への支援体制を強化
- ◆ **ライフデザイン形成支援事業費** 【予算額 7百万円】  
県内の若者に、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事など様々なライフイベントを積極的に考え、ライフデザインを描く機会を提供
- ◆ **いわてで家族になるうよ未来応援事業費** 【予算額 108百万円】  
市町村が行う新婚世帯に対する新居住居費用等の補助（補助率：2/3、補助対象：市町村）及び新たに、29歳以下の世帯所得500万円未満の新婚世帯への県独自の上乗せ支給（補助率：定額、補助対象：市町村）を実施
- ◆ **市町村少子化対策支援事業費** 【予算額 54百万円】  
市町村が行う産後ケア等の利用促進や、子どもの遊び場整備に要する経費を補助（補助率：1/2・2/3、補助対象：市町村）及び、モデル的に分野横断で少子化対策に取り組む町村が行う地域課題の分析等に対して伴走型支援を実施

## VI 収入・仕事

ライフスタイルに応じた  
新しい働き方を通じて、  
一人ひとりの能力を発揮でき  
る環境をつくります

地域経済を支える中小企業の振  
興を図ります

地域資源を生かした魅力ある産  
業を盛んにします

意欲と能力のある経営体を  
育成し、農林水産業の振興を  
図ります

- ◆ **いわて就業促進事業費（若者・女性県内定着推進費）** 【予算額 18百万円】  
県内の大学生・高校生の県内就職促進及び県内企業の採用力向上の支援により県内企業の人材確保を推進
- ◆ **いわて移住・定住促進事業費** 【予算額 36百万円】  
移住ポータルサイト「イーハトー部に入ろう！」やふるさと回帰フェア等において、岩手県の魅力等の情報発信を実施
- ◆ **いわて暮らし応援事業費** 【予算額 211百万円】  
U・Iターンを促進するため、移住支援金・起業支援金等の支給による支援を実施
- ◆ **魅力ある職場づくり推進事業費** 【予算額 10百万円】**拡充**  
若者や女性などに魅力ある雇用・労働環境の整備に向けた事業者の取組への補助等を実施
- ◆ **中小企業者等賃上げ環境整備支援事業費補助** 【予算額 100百万円】  
生産性の向上を図り、賃上げのための環境整備に取り組む中小企業等に対し、設備投資・人材育成等に係る経費の一部を補助
- ◆ **若者・女性創業支援資金貸付金** 【予算額 592百万円】  
若者（39歳以下）または女性の新規創業者に対して、開業に必要な資金を融資
- ◆ **アパレル・漆等いわて価値創造産業支援事業費** 【予算額 6百万円】**新規**  
アパレルや漆などの地場産業における、学生と事業者の交流などを通じた、若者、女性が活躍できる産業としての魅力を発信
- ◆ **幸せ創る女性農林漁業者育成事業費** 【予算額 9百万円】**拡充**  
女性グループの経営力・企画力向上に向けた取組支援に加え、女性農林漁業者の活躍に関する情報発信を実施

## X 参画

性別や年齢、障がいの有無に  
かわらず活躍できる 社会を  
つくります

- ◆ **いわて女性活躍支援強化事業費** 【予算額 5百万円】**拡充**  
「いわて女性活躍企業等認定制度」の普及や、経営者研修、女性活躍推進のためのキーパーソン養成セミナー等を実施
- ◆ **いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費** 【予算額 16百万円】  
女性の所得向上を図るため、女性がデジタル分野で即戦力として活躍できるスキル取得に向けた支援を実施
- ◆ **固定的性別役割分担意識解消促進事業費** 【予算額 3百万円】**新規**  
性別によるアンコンシャス・バイアスの解消を促すため、専門家による講演や男女共同参画センターによるセミナーを実施
- ◆ **いわて家事・育児シェア普及推進事業費** 【予算額 3百万円】  
家庭において男女が協力して家事・育児を行う意識醸成を図るため、公民連携によるキャンペーンを展開

## いわて女性の活躍促進連携会議 女性活躍支援事業

### 1 若者や女性が活躍できる職場 環境づくり

- (1) 女性活躍企業認定のメリットの拡充
- (2) 女性活躍推進セミナーの充実
- (3) 女性活躍の見える化と認知度の向上

### 2 経営者層への働きかけ

- (1) 地域等におけるアンコンシャス・バイアスの解消
- (2) いわて宣言の賛同拡大

### 3 女性の就労確保や所得向上 に向けた支援

- (1) 女性デジタル人材の育成と就業の一貫支援
- (2) 育成後の状況把握とロールモデル化

### 4 家事・育児時間のジェン ダーギャップ解消

- (1) 家事・育児シェアの普及推進
- (2) 固定的性別役割分担意識の解消

### 5 部会活動の充実

## いわて女性の活躍促進連携会議における令和7年度事業について

### 1 令和7年度取組方針

女性に魅力ある職場環境づくりや、女性の所得向上につながる支援等を一層強化していくとともに、職場や家庭、地域における固定的性別役割分担意識を解消していくための啓発活動を推進する。

### 2 女性活躍支援の強化

#### (1) 若者や女性が活躍できる職場環境づくり

##### ア 女性活躍企業認定のメリットの拡充【拡充】

女性活躍認定取得に係る優遇措置拡充と優良事例の横展開により、認定企業の普及と拡大を推進



##### イ 女性活躍推進セミナーの充実【一部新規】

経営者セミナー（年2回）及び女性社員のキャリア形成支援セミナー（年2回）に加え、職場での女性活躍を牽引する企業内人材を養成する「キーパーソン養成セミナー」の開催

##### ウ 女性活躍の見える化と認知度の向上【拡充】

掲載する認定企業を拡充するなど「いわて女性の活躍応援サイト」の内容を充実し、認定制度の普及と優良事例の他企業への波及を促進

#### (2) 経営者層への働きかけ

##### ア 職場・地域等における固定的性別役割分担意識の解消【新規】

いわて女性活躍エグゼクティブアドバイザーに代え、新たに性別によるアンコンシャス・バイアス解消を促すための専門家を委嘱し、経済団体をはじめ、地域等における啓発活動を広く展開する

## イ 「いわて宣言」及び「選ばれる岩手」の賛同拡大

「性別による固定的な役割分担意識をなくそういわて宣言（令和３年２月）」と「若者・女性に「選ばれる岩手」宣言（令和７年１月）」への賛同を全県で呼びかけ強化し拡大する。（企業、商工団体、地域づくり関係団体、市町村等）

## （３）女性の就労確保や所得向上に向けた支援

### ア 女性デジタル人材の育成と就業の一貫支援【拡充】

女性デジタル人材の育成者数を拡大（30名⇒50名）するとともに、県内企業ニーズと育成人材の就労希望とのマッチングを推進

### イ 育成後の状況把握とロールモデル化【新規】

育成後の就労状況の把握調査によるロールモデル化と全県への波及



## （４）家事・育児時間のジェンダーギャップ解消

### ア 家事・育児シェアの普及推進【拡充】

（ア）企業等主催の県民参加型イベントとの連携等による、当事者（子育て家庭等）へのシェアシートの利用推奨

（イ）協賛企業の拡大（外食産業、家事代行業等に協賛を拡大）

### イ 固定的性別役割分担意識の解消【新規】

（ア）性別によるアンコンシャス・バイアス解消の専門家による啓発活動（再掲）

（イ）岩手県男女共同参画センターによる「企業等向け出張セミナー」の開催



## いわて女性の活躍促進連携会議 部会等における令和7年度の取組方向

## 取組方向

- 県の重点施策である**人口減少対策**を進める上では、**各分野**において、**県の施策**や**関係団体の取組**として**女性活躍を推進していくことが重要**。
- 部会等の活動は、各分野での**課題解決**のため**調査や検討、提案、検証等**を行い、**県の施策**や**関係団体等の取組**につなげる。

## 部会等ごとの方向

## ＜防災部会＞

- **防災部会の開催**
  - ・ 年2回の会議開催を継続し、現場の声を取り入れた議論を行えるよう運営する。
- **女性消防職員の活躍促進**
  - ・ 就職活動を行う学生等へのPRを強化するため、いわて就職マッチングフェアなどへの消防本部の参加調整を行う。
  - ・ 女性消防職員のキャリア形成を支援するため、男性職員も含め、女性が働きやすい環境の実現やキャリアの形成に向けた研修会等を実施する。
  - ・ 消防本部人事担当者会議を引き続き開催し、男女共同参画の実現に向け、組織としての取組を強化するよう促す。
- **女性消防団員の活躍促進**
  - ・ 今年度、県が実施した消防団員確保対策に関する意識調査の結果を参考とし、若者や女性、子ども向けのPRが可能なイベントへの参加や、昨年度県が作成したPR動画を活用した広報など、継続的な広報活動を実施する。
  - ・ 女性消防団員の活動の活性化のため、市町村の垣根を超えた女性消防団員の交流会を実施するとともに、市町村消防団事務担当者意見交換会を開催し、全国の優良事例の共有や課題について意見交換を行う。
- **共助による地域防災力の維持・向上についての検討**
  - ・ 地域コミュニティにおける防災体制（自主防災組織や消防団）のあり方に関する検討会の中で、女性活躍について検討を行っていく。

《子育て支援部会》	
○	保育所等における待機児童解消のため、保育人材の確保を含めた、地域の実情に応じた保育の受け皿整備のあり方について検討を行う。
○	少子化の進行を踏まえ、人材、設備等を活用し、放課後児童クラブや子どもの居場所の併設といった保育所等の多機能化をはじめ、人口減少地域における持続可能な子育て支援の体制づくりや仕事と子育ての両立に向けた取組の検討を行う。
○	子育て世代の当事者からの意見を聞き、施策に反映するために調査する。

《女性の就業促進部会》	
<b>共同宣言と連動した活動の展開</b>	
○	盛岡圏域以外への出張部会におけるチェックシートを活用したワークショップの実施や、SNS等を通じた情報発信により、アンコンシャス・バイアスへの気づきや経営者の意識改革等を促進する。
○	提案事項の実現に向け、岩手県中小企業家同友会と連携のうえ、明確な評価基準に基づいた人事評価の構築を目指し、評価表の検討を行う。

《農山漁村で輝く女性部会》	
○	女性就業者の確保に向け、令和7年度は水産業分野を重点に情報発信等に取り組む。
○	また、女性農林漁業者が働きやすい環境づくりに向け、男性を含む、女性農林漁業者の周囲の方々に対するセミナーや、新たに若者等との協働によるシンポジウムを開催する等、アンコンシャス・バイアスの解消に取り組む。



## 《けんせつ小町部会》

- 働きやすい職場環境整備の取組状況を**定期的に調査・確認**し、「**けんせつ小町部会提言書**」に掲げた取組を促進していく。
- けんせつ小町部会として、**建設企業で働く女性が感じていることを発信**しながら、経営者や幹部職員等に対し、**女性が働きやすい柔軟な働き方のできる職場環境整備への理解促進**に向けた取組を継続して行う。  
また、女性活躍や意識改革等に関する研修会を開催していく。
- 建設業全体で**誰もが働きやすい職場環境づくりを進めていることや誇りとやりがいをもって働くことができる職業であること**を高校生との意見交換会やいわて建設業みらいフォーラム等を通じ、引き続き**周知・PR（イメージアップ）**していく。

## 《産学官連携サテライトミーティング》

- ミーティングとイワテナを定期的に活動し、参加メンバーのエンパワメント向上及び**メンバー同士のネットワーク形成を継続**する。
- これまでの活動により見えてきた課題「会社や地域における『家事育児、介護は女性』『仕事は男性』といった**固定的性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）**」についての**気づきや見直し**を促すための取組を実施する。